

地域情報化アドバイザープロフィール

ふりがな	いのうえ たいいち		
氏名	井上 泰一		
所属・役職	株式会社野村総合研究所 コンサルティング事業本部 プリンシパル		
活動拠点	東京		
略歴	<p>1990年3月 東京工業大学応用物理学専攻修了 1990年4月 株式会社 野村総合研究所入社 2010年4月 未来創発センター配属 2015年4月 愛知県豊根村・地方創生人材（非常勤職員）（～2017年3月） 2017年～ 高松市スマートシティたかまつ推進協議会運営委員会委員</p> <p>現在、社会システムコンサルティング部 プリンシパル</p>		
地域情報化の 専門分野・技術	「社会・地域×テクノロジーによる課題解決や価値創発」の仕組み設計、実装支援。 具体的なテーマは、地方創生、スマートシティ、交通／社会インフラ維持管理／地域産業振興等におけるDX。		
専門分野	AI活用 計画策定支援（地域情報化計画・官民データ計画・自治体DX推進計画等） 人材（DX推進のための機運の醸成） 人材（DXに関する知識習得・研修・育成） 5G 農林水産業 スマートシティ		
自治体向けメッセージ	地域課題の解決主体は、自治体、地域の住民、企業の皆様です。私は「技術を用いて人々の生活を安全、安心、快適にする社会課題解決コーディネーター」として、皆さまのお役に立てれば幸いです。		
関連サイト	https://www.nri.com/jp/service/solution/mcs/ind_pub		
地域情報化に関する実績	これまでの経験業務・研究活動	<p>国の政策に関する業務</p> <ul style="list-style-type: none"> ローカル5Gの街づくり・地域振興分野に関わる調査（総務省） 地域IoT実装のための計画策定・推進体制構築支援事業（総務省） 未来技術社会実装事業に関する基礎調査（内閣府） データ利活用型スマートシティの普及展開に係る調査（総務省） 地方公共団体におけるAI活用に関する調査研究（総務省） インフラ維持管理における革新的技術の導入加速化・横断的展開に向けた調査検討（国土交通省） IoTサービス創出支援事業（身近なIoT）に関する管理支援業務（総務省） 地方公共団体及びベンチャー企業とのマッチング等を通じたICT街づくり（総務省） ふるさとテレワーク実証事業に関する管理支援業務（総務省） 	

		<ul style="list-style-type: none"> ・ G 空間シティ構築事業に関する管理支援業務（総務省） 等 <p>民間企業、その他</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 海外スマートシティの動向調査（金融機関、商社） ・ 地方都市における自動運転バス導入実行支援（バス事業者） ・ 中国 IoT 分野における北京郵電大学と NRI による日中間産学官連携組織の運営 ・ NICTA（オーストラリア連邦政府研究機関）と NRI によるスマートシティに関する共同研究 等
	<p>これまで に関与し た地域情 報化に関 するプロ ジェクト</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 総務省「令和 2 年度地域課題解決型ローカル 5G 等の実現に向けた開発実証」において、街づくり・地域振興分野の開発実証支援 ・ 総務省「地域 IoT 実装のための計画策定・推進体制構築支援事業」において、複数自治体の計画策定支援（平成 30～令和 2 年度） ・ 総務省「身近な IoT プロジェクト」において、複数コンソーシアムの実証事業支援（平成 28～30 年度）